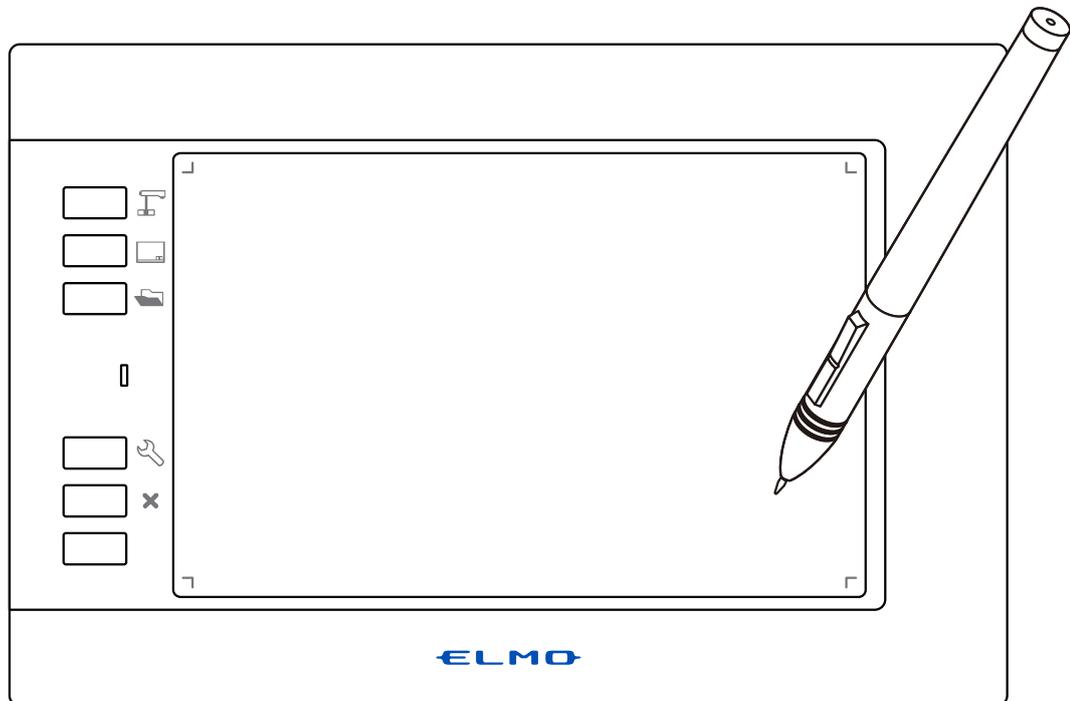


# 取扱説明書

## ペンタブレット (CRA-2)



CRA-2 をご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。  
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために—必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、ペンタブレットを正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご熟読の上ご使用ください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

## 警告

万一煙が出ている、変なおいや音がするとき、すぐにペンタプレットの電源をOFFにし、ワイヤレスドングルを接続機器から外す。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



機器の内部に水などが入った場合は、電源をOFFにし、ワイヤレスドングルを接続機器から外して、販売店に連絡する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



異物が機器の内部に入った場合は、電源をOFFにし、ワイヤレスドングルを接続機器から外して、販売店に連絡する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）



機器を落とした場合や、ペンタプレット、ワイヤレスドングルまたはペンを破損した場合は、ワイヤレスドングルを接続機器から外して、販売店に連絡する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



USBケーブルが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



USBケーブルや取付面にほこりが付着している場合は、USBケーブルを抜き、上のほこりを取り除く。USBケーブルの絶縁低下により、火災の原因となります。



機器のカバーは外さない。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



機器を改造しない。火災・感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



機器に水を入れたり、ぬらさない。火災・感電の原因となります。



USBケーブルの上に重いものをのせたり、USBケーブルをペンタプレットの下敷きにしたりしない。USBケーブルが傷ついて、火災・感電の原因となります。（USBケーブルの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）



USBケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。USBケーブルが破損して、火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したらペンタプレット、USBケーブルなどには触れない。感電の原因となります。



ペンタプレットまたはワイヤレスドングルを人がひっかかる所へ設置しない。つまずいて転倒したり、けがや事故の原因となります。



## 警告

本製品の部品をお子様の手の届くところに置かない。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一飲み込んだと思われる時は、ただちに医師にご相談ください。



## 注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



USBケーブルを熱器具に近づけない。USBケーブルの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししない。感電の原因となることがあります。



USBケーブルを抜くときは、USBケーブルを引っ張らない。USBケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずUSBケーブル本体を持って抜いてください。



移動させる場合は、必ずUSBケーブルを抜く。USBケーブルを外したことを確認のうえ、移動してください。USBケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、安全のためUSBケーブルを抜いて行う。感電の原因となることがあります。



機器を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずUSBケーブルを抜く。火災の原因となることがあります。



USBケーブルは根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、USBケーブルに触れると感電することがあります。



USBケーブルを根元まで差し込んでみがある場合は接続しない。発熱して火災の原因となることがあります。販売店にご相談ください。



充電の際、所定の充電時間を超えて充電しない。液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れたりしない。内蔵のリチウムイオン電池が破損し、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



# 使用上のご注意

## ■ペンタブレットで使用する電波について

ペンタブレットは2.4GHz帯域の電波を使用しています。ペンタブレットを使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

- ・電子レンジ / ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- ・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- ・IEEE802.11g/b 無線 LAN 機器

上記の近くでペンタブレットを使用すると、電波干渉を引き起こし、ペンタブレットが使いにくくなる恐れがあります。

## ■2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- ・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- ・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、巻末の営業部へお問い合わせください。
- ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、巻末の営業部へお問い合わせください。

## ■使用環境、保管について

- ・ペンタブレットは屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。
- ・湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多いところには置かないでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度：0 ～ 40 °C

湿度：20 ～ 90 %（結露しないこと）

- ・保管にあたっては直射日光の当たる所、暖房器具の近くに放置しないでください。変色、変形、故障の原因となることがあります。

---

## ■お手入れ

ペンタブレットのお手入れは、接続されている USB ケーブルを取り外し、湿気や水気の無い場所で行ってください。

- ・ペンタブレットの汚れのふき取りは、乾いたやわらかい布で行ってください。
- ・ひどい汚れなどをふき取る場合は、中性洗剤を水で薄めやわらかい布に付けて、固く絞ったあとふき取ってください。シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。

## ■電池についてのご注意

本機内蔵のリチウムイオン電池には寿命があります。保証期間内であっても、温度、使用回数、使用時間、時間の経過につれて電池の容量は少しずつ低下します。常温（10～30℃）で使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命と思われます。

### 電池を廃棄するときのお願い

本機はリチウムイオン電池を使用しています。充電して繰り返し使える小形電池でリサイクルできます。

不要になったリチウムイオン電池の取り外しはお客様自身で行わず、下記弊社ウェブサイトからお問い合わせください。

<https://www.elmo.co.jp/>

---

# 目次

---

安全上のご注意 .....	2
使用上のご注意 .....	5
ご使用前に.....	8
主な機能.....	9
同梱品 .....	10
各部の名称 .....	11
ご使用前の準備 .....	12
充電 .....	12
タッチパネル対応電子黒板ソフト ELMO Interactive Toolbox (EIT).....	13
ペンタブレットの基本操作.....	14
ペンの基本操作.....	14
画面の基本構成 (EIT) .....	15
<b>使用方法.....</b>	<b>16</b>
1. 書画カメラやパソコン、プロジェクターをセッティングする .....	16
2. ペンタブレットの電源を入れる.....	17
3. ペンタブレットを操作する.....	18
<b>その他の機能.....</b>	<b>20</b>
ペン先の交換.....	20
ワイヤレス dongle とペンの収納 .....	20
状態表示 LED について .....	21
<b>困ったときには .....</b>	<b>22</b>
<b>製品仕様.....</b>	<b>24</b>
製品仕様 .....	24
免責事項.....	25
商標について.....	25

# ご使用前に

この度はお買い上げありがとうございます。

ペンタブレットを快適に使用するために、本書をご熟読の上ご使用ください。また別紙で追加情報が同梱されている時は、必ずご参照ください。



- ・ ご不明な点は販売店もしくは弊社営業部にお問い合わせください。
- ・ 本書に記載の画面や図は実際のものとは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

---

## 主な機能

### ■ ペンタブレットを活用

本製品は、弊社アプリケーションソフトウェアをインストールしたパソコンに接続してお使いいただくと、ペンタブレットを使った効果的な授業をおこなうことができます。

(⇒P.11)

### ■ 書画カメラやIWBを併用する

別売の書画カメラ L-12iD / TT-12iD / L-12F / TT-12F / L-12W / TT-12W / MA-1 / MO-2

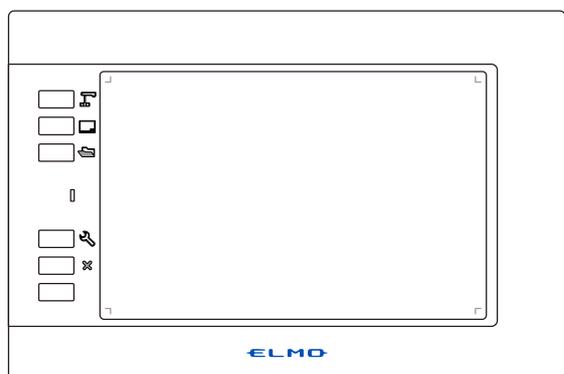
をお使いいただくと、パソコンなしでペンタブレットがお使いいただけます。

※書画カメラの仕様によっては、一部機能が使用できない場合があります。

※CRB-2 (IWB)との同時書き込みできません。

## 同梱品

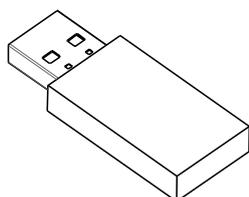
本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



タブレット



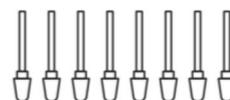
ペン



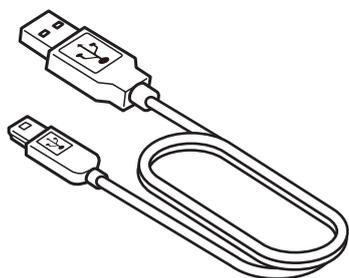
ワイヤレス dongle



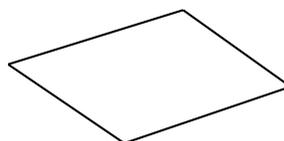
ペンホルダー



替え芯×8本  
(※ペンホルダー内に収納)



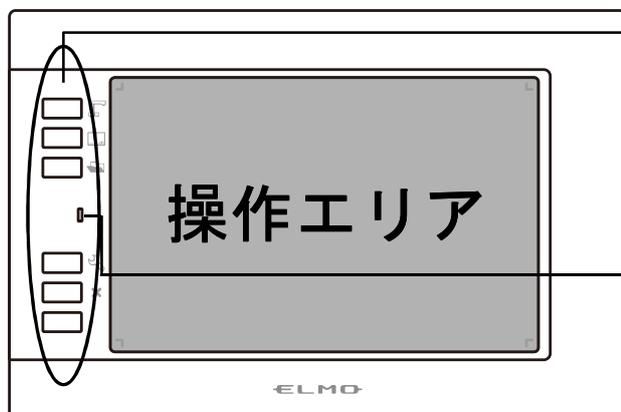
USB ケーブル  
(充電用／有線操作用)



クイックスタートガイド&  
安全上のご注意

## 各部の名称

### タブレット



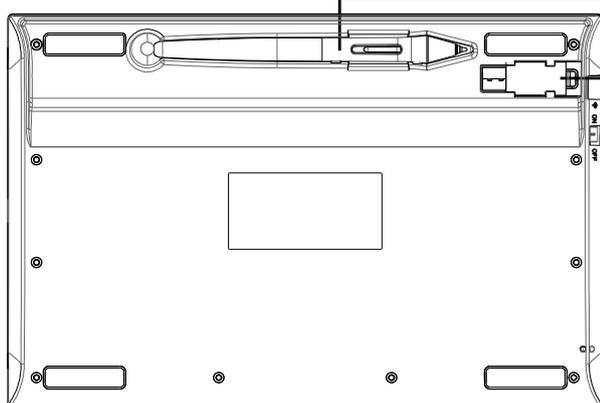
#### ショートカットキー

ペンタブレットの動作を切り替えます。  
〈モードを選択する(⇒P. 19)〉

#### 状態表示 LED

動作状態や電池の充電状態を表します。  
〈状態表示 LED について(⇒P. 21)〉

### タブレット底面



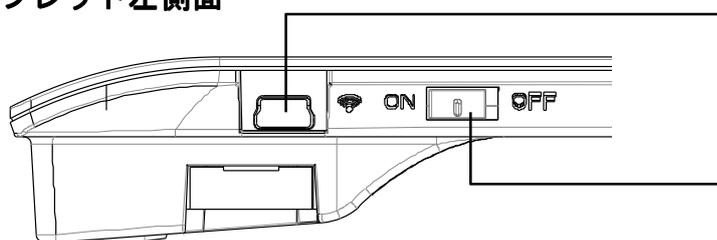
#### ペンスロット

ペンを収納できます。

#### ワイヤレス dongle 収納スロット

ワイヤレス dongle を収納できます。  
〈ワイヤレス dongle とペンの収納(⇒P. 20)〉

### タブレット左側面



#### USB コネクタ

ペンタブレットを充電する場合にパソコンと接続します。  
〈充電(⇒P. 12)〉

#### ワイヤレススイッチ

ワイヤレス dongle をパソコンや書画カメラに挿入して無線利用する際、有効/無効を切替えます。  
無線利用時はスイッチを ON にします。  
〈ペンタブレットの電源を入れる(⇒P. 17)〉

### ペン



ボタン

ペン先

## ご使用前の準備

### 充電

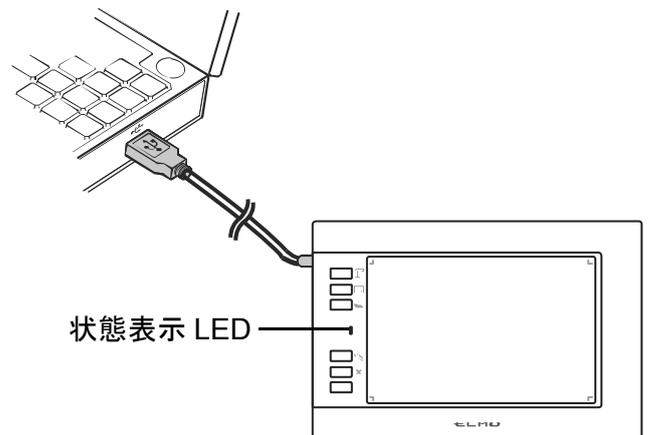
ご使用になる前に、充電されていることを確認してください。

#### ① USB ケーブルでパソコンとペンタブレットを接続します。

充電が始まると、ペンタブレット左中央の「状態表示 LED」が赤点灯します。

充電が完了すると、「状態表示 LED」が消灯します。

充電時間：約 4 時間



・充電が完了したら USB ケーブルをペンタブレットから外してください。

## タッチパネル対応電子黒板ソフト ELMO Interactive Toolbox (EIT) のインストール

描くなどの基本的な操作をはじめとする各種操作は、タッチパネル対応電子黒板ソフト ELMO Interactive Toolbox (EIT)を使って行います。

※有線利用時はパソコンのアプリケーション「ペイント」を利用して描画できます。

ペンタブレットを使用するパソコンに、タッチパネル対応電子黒板ソフト ELMO Interactive Toolbox (EIT)をインストールする必要があります。

※インストールしない場合は、マウスとして使用できます。

以下の手順に従って、EIT のインストールを行ってください。

なお、インストールはペンタブレットをはじめとお使いになるパソコンにつき、一度だけ行う作業です。（ペンタブレットの使用時に毎回必要な作業ではありません。）

・ Windows をご使用の場合

- ① 弊社 HP より「EITSetup\_〇.〇.〇.zip」をダウンロードしてください。

[https://www.elmo.co.jp/download/?smoothscroll=fh5co-wrapper&mode=driver\\_soft](https://www.elmo.co.jp/download/?smoothscroll=fh5co-wrapper&mode=driver_soft)

- ② ダウンロードした zip ファイルを解凍し、作成された msi ファイルを起動し、画面の指示に従ってインストールします。



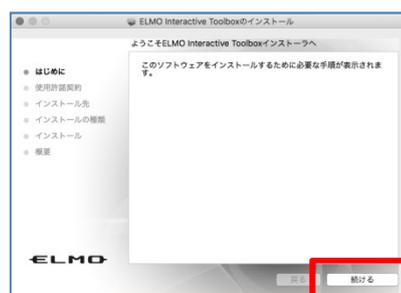
- ③ インストールが完了すると、「ELMO Interactive Toolbox」アイコンがデスクトップに表示されます。

・ Mac をご使用の場合

- ① 弊社 HP より「ELMO\_Interactive\_Toolbox\_〇.〇.〇.pkg」をダウンロードしてください。

[https://www.elmo.co.jp/download/?smoothscroll=fh5co-wrapper&mode=driver\\_soft](https://www.elmo.co.jp/download/?smoothscroll=fh5co-wrapper&mode=driver_soft)

- ② ダウンロードした pkg ファイルを起動し、画面の指示に従ってインストールします。

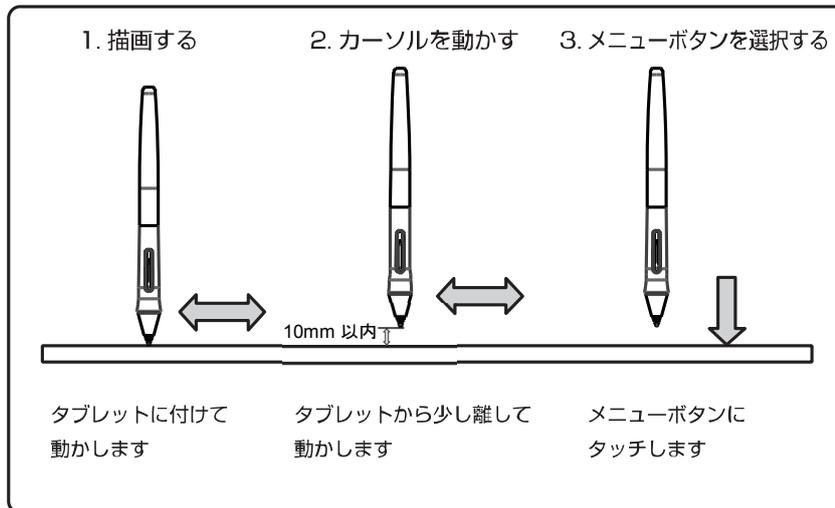


ご使用のパソコンによっては、再起動を促す場合があります。  
その場合は、「はい」ボタンを押してパソコンを再起動させてください。

## ペンタブレットの基本操作

ペンタブレットの基本操作と各操作の名称についてご説明します。

### ペンの基本操作



#### ■ドラッグ（描画する）

ペン先をタブレットに付けて動かします。

ペンアイコンが選択されている場合、ペンの動きに合わせて線が描画されます。

描画・消去する場合に使用します。



#### ■カーソル移動（カーソルを動かす）

ペンをタブレットから少し離して動かします。

ペンの動きに合わせて、画面上のカーソルが移動します。

カーソルを移動する場合に使用します。



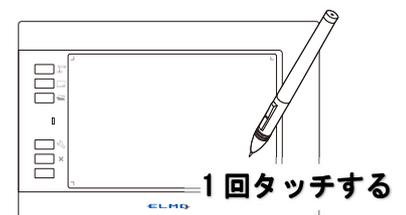
#### ■タッチ（メニューボタンを選択する）

ペンをタブレットから少し離してカーソル移動し、

操作エリア内をペンでタッチします。

メニューボタンを選択する場合に使用します。

※ショートカットキーの場合は、ボタンを押してください。

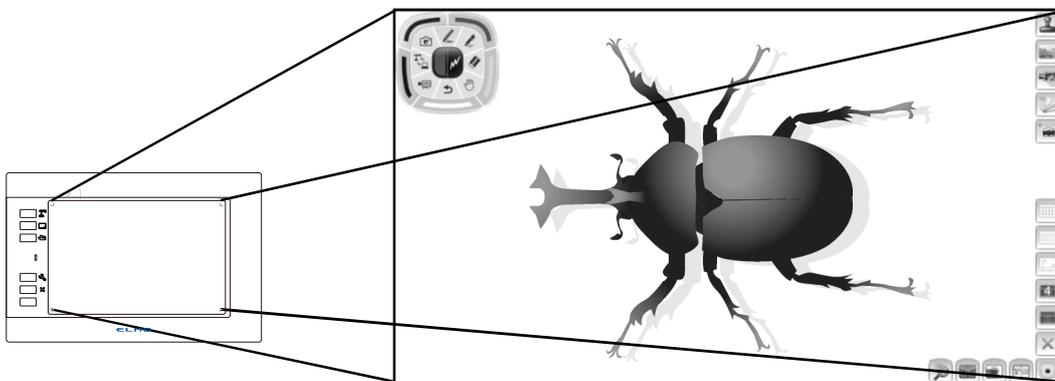


注意

ペンタブレットにタッチする時に過度に力を加えないでください。

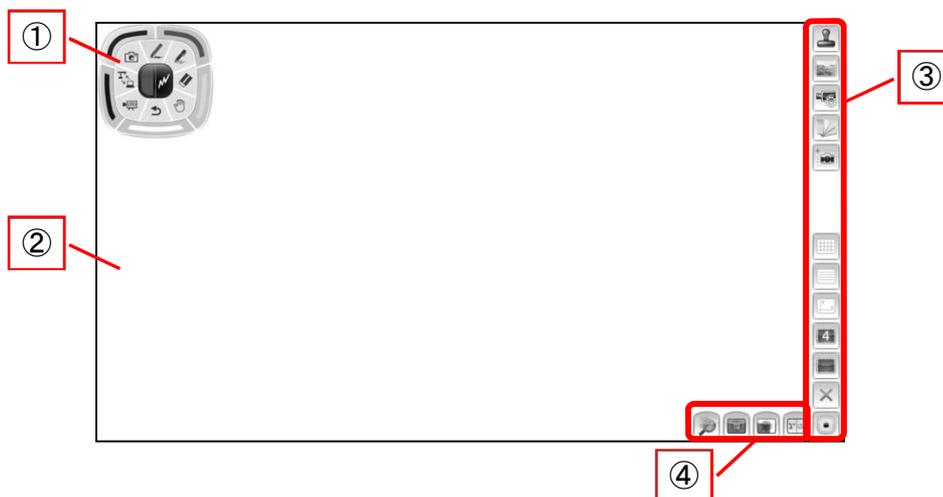
 **お知らせ**

- ペンを極端に倒して使用すると、ペンの位置を正しく認識できなくなる場合があります。できるだけペンを垂直にして使用することをお勧めします。
- タブレット上の操作エリアが映像画面全体に対応します。



## 画面の基本構成 (EIT)

ペンタブレットを使うときに表示される基本的な画面構成について説明します。  
EITの詳細については、EITの取扱説明書をご参照ください。(⇒P.13)



■表示画面

①	操作パネル	描画に使用するペンの選択、全消去操作などの設定や、書画カメラの映像に切替えたり、PC画面に描画できる画面に切替えたりすることができます。
②	描画エリア (画面全体)	書画カメラ映像の表示や描画を行うエリアで、画面全体が描画エリアとなります。
③	メニューエリア	様々な操作を行うためのボタンが表示されます。
④	サブメニューエリア	様々な拡張機能を利用するためのボタンです。 このボタンはモードによって使える機能が変わります。

# 使用方法

本機は無線接続、または有線接続によってご使用できます。

## 1. 書画カメラやパソコン、プロジェクターをセッティングする

各機器の詳しい操作方法は、各取扱説明書をご覧ください。

### ■無線で接続する

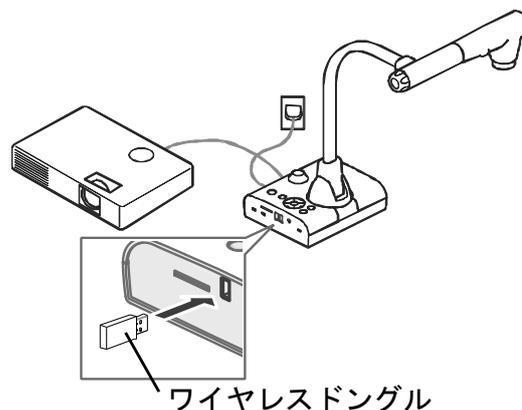
#### 書画カメラと使用する場合

書画カメラの描画機能を使い、

パソコンなしでペンタブレットの操作を行なうことができます。

ワイヤレスドングルを書画カメラの USB 端子に接続し、書画カメラの電源を入れます。

※ PC レスで使用できる書画カメラについては、製品仕様表「対応書画カメラ」を参照ください。(⇒P. 24)



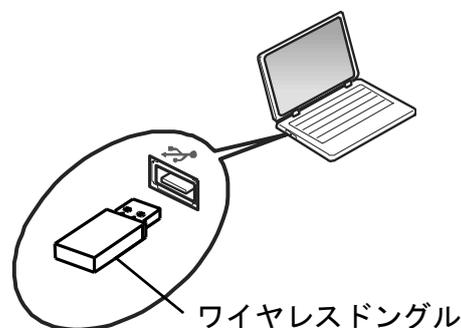
#### パソコンと使用する場合

パソコンのマウス操作ができます。

弊社タッチパネル対応電子黒板ソフトELMO Interactive Toolbox (EIT)を操作することで、ペンタブレットの操作や書き込みを行なうことができます。

事前にパソコンへ弊社アプリケーションソフトウェアをインストールしてください。

ワイヤレスドングルをパソコンの USB 端子に接続し、パソコンの電源を入れます。



Windows の場合、初めて書画カメラを接続すると、ドライバのインストールが開始される場合があります。  
画面の指示に沿ってインストールを行ってください。

---

## ■有線で接続する

### 書画カメラと使用する場合

付属のUSBケーブルで、本機のUSBコネクタと書画カメラを接続します。  
書画カメラの映像に書き込みできます。

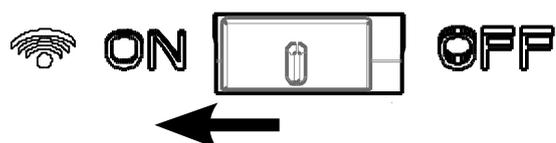
### パソコンと使用する場合

付属のUSBケーブルで、本機のUSBコネクタとパソコンを接続します。  
パソコン画面に書き込みできます。

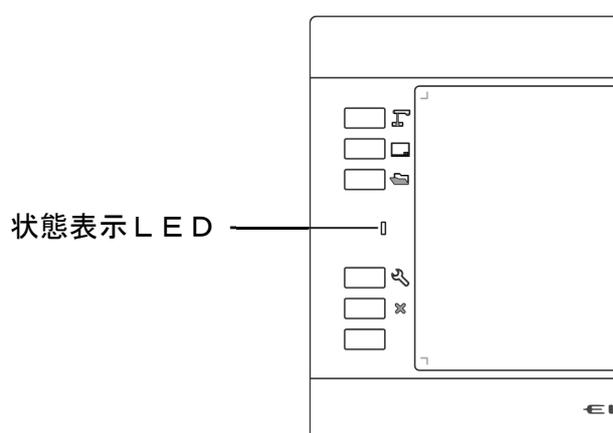
---

## 2. ペンタブレットの電源を入れる

ワイヤレススイッチをONにします。(⇒P. 11)



電源がONになると、状態表示LEDが緑色に1回点灯し、その後消灯します。  
※バッテリー不足時は、状態表示LEDが赤点滅します。



### 3. ペンタブレットを操作する

ペン先でタブレットの操作範囲をタッチすると、ペンの認識を開始します。

※無線利用時のみ、無操作状態が続くと、自動的にスタンバイ状態に切り替わります。

(約 45 分)

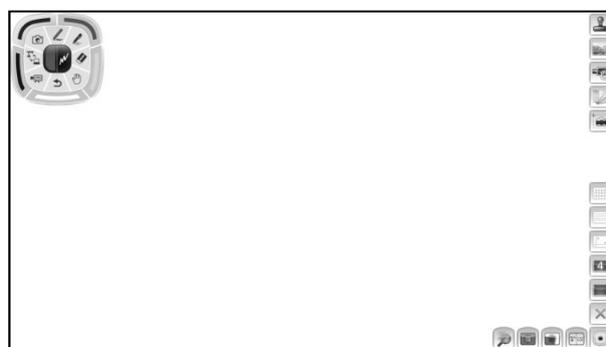
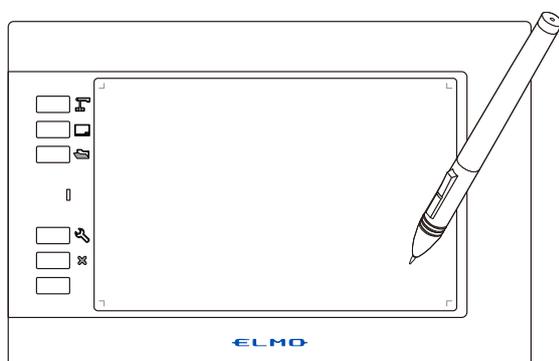
#### 書画カメラを使用する場合

画面に表示されたアイコンの操作、または書込みができます。

#### パソコン/書画カメラと使用する場合

パソコンのマウス操作ができます。

弊社タッチパネル対応電子黒板ソフト ELMO Interactive Toolbox (EIT) を起動すると、書画カメラの映像が表示され、その上に書込みができます。(⇒P. 13)



注意

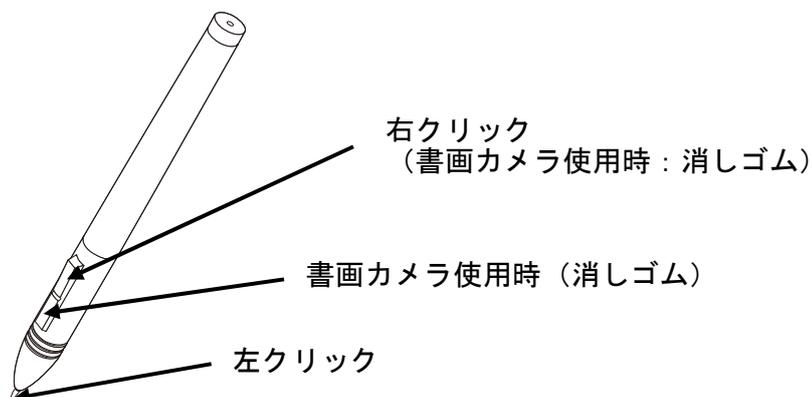
弊社タッチパネル対応電子黒板ソフトの起動中は、パソコン画面の解像度設定を変更しないでください。

#### ペンの操作

操作エリア内でペン先を押しつけることで左クリックします。

操作エリア内でボタン上を押すことで右クリックします。

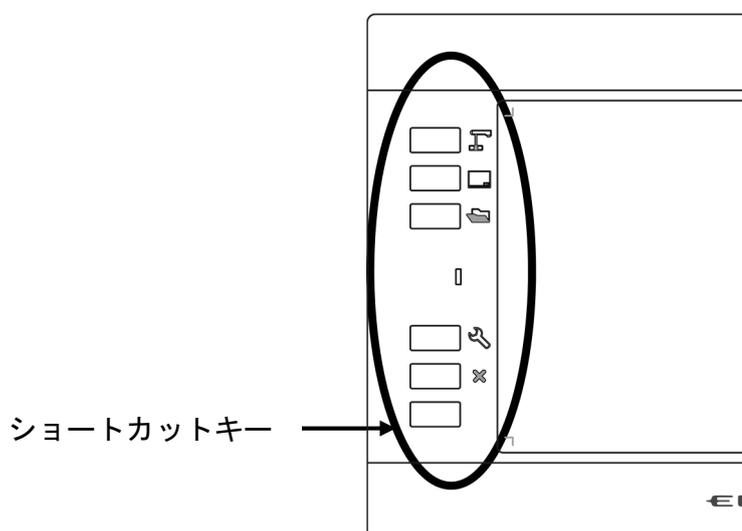
書画カメラ使用時は、ボタン上下で線を消すことができます。



## モードを選択する

ペンタブレット左部にあるショートカットキーをタッチし、下表のような使用状況に応じたモードを選択することができます。

※ご利用の書画カメラによっては、操作が異なる場合があります。



モード	ショートカットキー	説明
書画カメラモード		授業で書画カメラを使う場合に使用するモードです。 書画カメラ映像を表示します。
ホワイトボードモード		授業でホワイトボードとして使用するモードです。 用意された背景を表示します。
再生モード		保存されている画像を使用するモードです。 このモードでは、選択した画像を表示します。
操作／設定モード		<u>パソコン接続時</u> パソコン操作（マウス操作）ができます。 <u>書画カメラ接続時</u> ペン設定を行います。
終了／非表示		<u>パソコン接続時</u> EITを終了します。 <u>書画カメラ接続時</u> メニューの表示／非表示を切り替えます。

# その他の機能

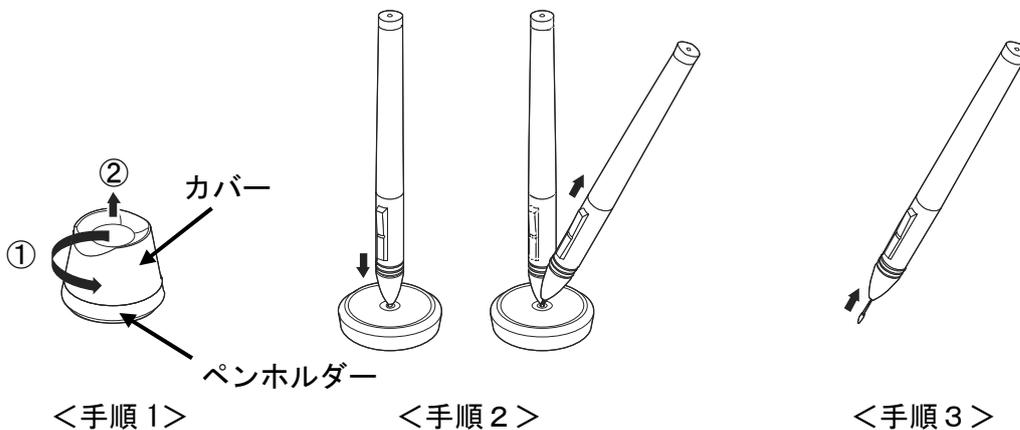
この章では、ペンタブレットに関する各種機能をご紹介します。

## ペン先の交換

ペン先が丸くなってきたら、付属の「替え芯」と交換してください。  
ペン先の交換は、付属のペンホルダーを使用してください。



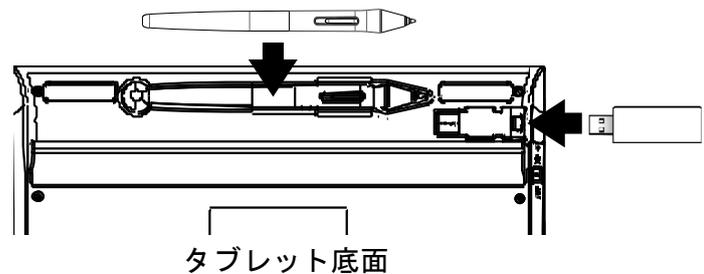
- ・ペン先を交換する場合は、必ず付属の「替え芯」と交換してください。
- ・お子様が小さな部品を口に入れないよう、ご注意ください。



- 手順1. ペンホルダーを反時計回り（矢印①）に回して、カバーを外します。（矢印②）  
手順2. ペンをペンホルダーの中心に入れてペンを傾け、ペン先を外します。  
手順3. 替え芯をペンに差し込み、止まるまで押し込みます。

## ワイヤレスドングルとペンの収納

ペンとワイヤレスドングルをタブレット  
に収納することができます。  
脱落防止用ロックがかかります。



ワイヤレスドングルを収納する時は、しっかりとタブレットに差し込み、持ち運び時などに落とさないよう注意してください。

## 状態表示 LED について

ペンタブレットの状態表示 LED で機器の状態を表します。

### ■状態表示 LED

LED の状態	動作
消灯	ワイヤレススイッチが ON の場合は、ワイヤレス dongle と正常に通信できています。
赤点灯	本機が充電中の状態です。(充電完了時は消灯)
赤点滅	バッテリー残量が 3% (残り約 10 分) になった場合の状態です。
緑点灯	描画中、キー操作中の状態です。
黄点灯	描画中、キー操作中の状態です。(充電中)
緑点滅 (1 回のみ)	ワイヤレススイッチを ON にした際に、1 回のみ点滅して起動したことを示します。

# 困ったときには

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。  
改善されない場合は保証についてご確認のうえ、お買い上げの販売店までご相談ください。

ペンタブレットの電源が入らない	
ペンタブレットは充電されていますか (⇒P. 12)	〈充電〉をご参照の上、充電を行ってください。
ペンタブレットが使えない／カーソルが動かない	
無線接続の場合、ワイヤレスドングルがパソコン、または書画カメラに接続されていますか (⇒P. 16)	<p>起動しているパソコン、または書画カメラにワイヤレスドングルが接続されていることを確認してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">  <p><b>注意</b> ワイヤレスドングルはパソコン、または書画カメラの USB ポートに接続してください。USB ハブを使用すると、正常に動作しない場合があります。</p> </div>
自動的にスタンバイ状態になる (⇒P. 18)	無線利用時のみ、無操作状態が約 45 分続くと、自動的にスタンバイ状態になります。ワイヤレススイッチを ON に入れ直してください。(⇒P. 17)
通信ができない	近くで無線機器や電子機器を使用すると、電波干渉でペンタブレットとワイヤレスドングルの通信が不安定になる場合があります。 ペンタブレットの近くで、原因機器を使用しないでください。
マルチモニターで使用していませんか	本製品はマルチモニターへは対応していません。 マルチモニターでご使用になれる場合も、メインモニターのみのご使用となります。

ペンタブレットとワイヤレスドングルの通信が安定しない	
他社ペンタブレットソフトウェアがインストールされていますか	<p>他社製ペンタブレットソフトウェアが動作していると、弊社製ペンタブレットの動作と競合する場合があります。</p> <p>ペンタブレットをご使用の場合は、他社製ペンタブレットソフトウェアを動作させないようにしてください。</p>
ペンタブレットとワイヤレスドングルの状態は適切ですか	<p>ペンタブレットとワイヤレスドングルの間に遮蔽物があるまたは、無線通信の特性上、双方の設置角度によって通信が不安定になる場合があります。</p> <p>遮蔽物を取り除くか設置場所を変更してお使いください。</p>
近くで無線機器や電子機器を使用していませんか	<p>無線機器や電子機器はペンタブレットとワイヤレスドングルの通信に干渉する場合があります。</p> <p>以下のように使用すると、ワイヤレスドングルとの通信が不安定になる場合がありますので、ご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くで無線機器や電子機器を使用する</li> <li>・ペンタブレットとワイヤレスドングルとの間に遮蔽物がある</li> <li>・パソコンの上に置いて使用する</li> <li>・ペンタブレットを激しく動かしながら使用する</li> </ul> <p>状況が改善されない場合は、無線機器や電子機器の使用をやめていただくか、干渉しない場所でご使用ください。</p>

# 製品仕様

## 製品仕様

型名	CRA-2
使用温度	0°C~40°C
読み取り範囲	8.0 インチ × 5.0 インチ (203.2mm × 127.0mm)
読み取り分解能	0.005mm
読み取り精度	0.3mm
読み取り速度	有線モード : 266PPS 無線モード : 233PPS
読取高さ	10mm
筆圧レベル	8192 レベル
使用無線帯域	2.4GHz
通信距離	約 15m (使用状況により異なります)
電源	リチウムイオン電池
連続使用可能時間	約 15 時間 (使用状況により異なります)
オートパワーオフ時間	約 45 分
満充電時間	約 4 時間
消費電流	USB 使用時 : 5V 500mA リチウムイオン電池使用時 : 3.7V 67mA
対応機種	パソコン (USB-TypeA ポートを有するもの) (全てのパソコン環境での動作を保証するものではありません。)
対応 OS	Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 Mac OS X 10.15 / 10.14 / 10.13 / 10.12 / 10.11
対応書画カメラ	L-12iD, TT-12iD, L-12F, TT-12F, L-12W, TT-12W, MA-1, MO-2 (機種により一部の機能が使えない場合があります。)
外形寸法	W310 × D207 × H27.2mm
質量	約 530g (タブレット、ワイヤレスドングル、ペンを含む)

---

## 免責事項

本書の内容、およびアプリケーションソフトウェアは、将来予告無しに変更することがあります。

お客様のコンピュータにインストールされておりますソフトウェアまたは周辺機器の影響により、当社のソフトウェアの動作に支障をきたす事があります。

当社のソフトウェアのご使用により生じた直接および間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 商標について

本書には以下の商標・登録商標が使用されています。

**ELMO** は株式会社エルモ社の登録商標です。

Windows® 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 8 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 8.1 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8.1 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 10 の正式名称は、Microsoft® Windows® 10 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Mac、Mac OS、OS X は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 株式会社エルモ社

〒457-0078  
名古屋市南区塩屋町一丁目3番地4  
Web : <https://www.elmo.co.jp>

製品のお問い合わせは、下記営業所へ

- 東日本営業所
  - 札幌オフィス  
〒001-0021 札幌市北区北21条西8丁目3番8号  
バックビル  
TEL. 011-738-5811
  - 仙台オフィス  
〒980-0802 仙台市青葉区二日町13番18号  
ステーションプラザビル6階  
TEL.022-266-3255
- 首都圏営業所  
〒108-0073 東京都港区三田3丁目12番16号  
山光ビル4階  
TEL.03-3453-6471
- 中日本営業所
  - 名古屋オフィス  
〒457-0078 名古屋市南区塩屋町一丁目3番地4  
TEL.052-811-5261
  - 京都オフィス  
〒604-8101 京都市中京区柳馬場御池下る柳八幡町  
65 京都朝日ビル10階  
TEL.075-744-1360
  - 大阪オフィス  
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番6号  
肥後橋ユニオンビル10階  
TEL.06-6443-6001
  - 神戸オフィス  
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番6号  
肥後橋ユニオンビル10階  
TEL.06-6443-6001
- 西日本営業所
  - 福岡オフィス  
〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2番8号  
朝日プラザ祇園2階  
TEL.092-281-4131
  - 広島オフィス  
〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀4-1  
アーバンビューグランドタワー1104号室  
TEL.082-221-2801
  - 熊本オフィス  
〒861-2104 熊本市東区秋津3丁目11-7  
TEL.096-282-8338

## OVERSEAS SUBSIDIARY COMPANIES

### ELMO USA CORP.

Headquarters  
6851 Jericho Turnpike  
Suite 145  
Syosset, NY 11791  
Tel. (516) 501-1400  
Fax.(516) 501-0429  
E-mail : [elmo@elmousa.com](mailto:elmo@elmousa.com)  
Web : <https://www.elmousa.com/>

### ELMO Europe SAS

Headquarters  
12 place de la Défense  
Maison de la Défense  
92974 Paris la Défense Cedex FRANCE  
Tel. +33 (0) 1 73 02 67 06  
Fax. +33 (0) 1 73 02 67 10  
E-mail : [info@elmoeurope.com](mailto:info@elmoeurope.com)  
Web : <https://www.elmoeurope.com/>

German Branch  
Monschauerstr. 1  
40549 Düsseldorf Germany  
Tel. +49 (0) 211 544756 40  
Fax. +49 (0) 211 544756 60  
E-mail : [info@elmo-germany.de](mailto:info@elmo-germany.de)  
Web : <https://www.elmo-germany.de/>

Middle East Branch  
5WA-129, Dubai Airport Free Zone,  
P.O Box 371556, Dubai,  
United Arab Emirates  
Tel. +971-(0)4-260-2390  
Fax. +971-(0)4-260-2392  
Web : <https://www.elmoeurope.com>

### ELMO CO., LTD.

1-3-4, Shioya-cho, Minami-ku  
Nagoya, 457-0078, Japan

6X1CRAA03 R0-Zox